

ふれあい 第27号

公民館講座

野木・まちなか
グリーンツーリズム2008

11月8日、公民館調理室でグリーンツーリズム第6回目「有機米でおにぎり作り！」が行われました。まず、「ちよつとゼミ」でお話を聞きました。お米は、うるち米、もち米、酒米に分類できるそうです。

またお米の品種には、コシヒカリ・ササニシキ・あきたこまち・ひとめぼれなどがあり、現在日本のお米の生産の約7割がコシヒカリだと知りました。

子供達は実際に収穫したばかりのお米や麦を見たり、田んぼに住む生物の写真を眺めながら、農薬や化学肥料を使わず、生き物同士が平和に生きる有機農業について学びました。

お話を聞いている間にお米が

炊けました。早速お母さんと一緒におにぎり作りです。おにぎりはコシヒカリとササニシキの白米、玄米のコシヒカリの3種類。子供達はちよつちな手でお茶碗にサランラップを広げ、そこに炊きたてのご飯を入れ、梅干や昆布をつけて、サランラップをきゅつと絞り、丸いおむすびを作りました。



まあ～るく なあ～れ

その後、自然の恵みと、お米を作ってくれた館野さん、けんちゃん

汁や浅漬けを作ってくれたSVC（公民館サポート・ボランティア）の方々に感謝しながらお腹いっぱい頂きました。この講座は生産している人からお話を聞き、安心安全な物を収穫して食べ、仲間作りをしながら、自然に恵まれた野木町の良さを再確認する内容でした。

まだまだ町の中には特色のある農家がたくさんあります。

『野木町・グリーンツーリズム』が、町外からも参加希望の殺到する企画に成長するよう願っています。



いただきます

1月11日に成人式が開催されます。それにあたり実行委員会を立ち上げ、当日の内容決定、運営を行います。その実行委員長の萩野翼さんよりコメントをいただきました。



萩野 翼さん

私たちが生まれて早20年が経ち、ついに私たちも成人式を迎えます。それも、野木町の皆様方や家族の方々が支え、見守り続けて下さったおかげです。

私たち新成人は、将来を見据え勉強に励む者、技能を高める者や既に実社会に飛び込んだ者と様々ですが、各々が自ら定めた目標に向かって歩みだしていることと思います。

今後野木町を離れる者もいることでしょうか。しかし、この町で過ごした事、学んだ事を心に刻み歩んでいきたいと思えます。

素顔のご存知ですか

分館から

新橋

どんど焼き
おしらせ



分館行事の二環として「どんど焼き」を1月10日（土）16時30分より新橋小学校校庭において開催予定です。

どんど焼きの事前準備としてやぐらの組立て・自衛消防隊の出勤要請や新橋小学校との打合せ等作業があります。

なお、どんど焼きはお札や正月用の門松等を燃やし竹竿等で

炎の中に入れ餅やみかんを焼いて食べると厄除けになるとの言い伝えから、古くから野木町では一般家庭の氏神様などで行われて来ました。
なお昨年は降雨のため中止になりました。
当日は強風、降雨、降雪等のないよう祈るのみです。

南赤塚

ウォーキング大会

11月24日、南赤塚学区分館主催ウォーキング大会（第13回）が開催されました。天気予報では、午後から雨、当日の朝、中止か決行かと悩みましたが、空を仰ぐと青空、計画通り実施となりました。

分館行事の中で人気のあるのがウォーキング、76名の申込当日受付65名の参加での大会でした。

分館長挨拶、注意事項とコースの説明、準備運動後出発、南赤塚小学校 中之内 丸林中央公園 友沼橋 上生井 下生井（昼食） 松原大橋 高良神社 あじさい公園 南赤塚小学校

の予定コース14kmでしたが、午後松原大橋付近から雨がポツポツ急遽、駅東西道路にコースを変更して、野木駅で二部の人は解散、学校に自転車等のある人は無事に完歩されました。
過去の大会で百五十名からの参加者があつた回もありました。今回は最大時の半数以下の参加者でしたが、今後も分館行事として続けて行きたいと考えております。



佐川野

球技大会

毎年恒例になっている球技大

会が佐川野小学校の体育館で行われました。ゲートボール9チーム、ミニソフトボール11チームの参加がありました。ゲートボールは、天候にも恵まれ和やかなうちに終わりました。ミニソフトボールでは、地区別に67名のスポーツマンで綺麗な方が参加し準備運動をした後、公式審判員の協力のもと試合が運ばれました。笑顔あり、元気ありのなか、怪我もなく無事終了する事ができました。試合終了後、それぞれ反省会が行われました。プレー中は、試合に熱中していましたが、食事をしながら普段顔を合わせる機会のない人達とも親睦を重ねる事ができてとても楽しい一日でした。

【おしらせ】

サークル、クラブ紹介してみませんか

公民館、町体育センター、町施設などで活動している団体の方でご希望がございましたら、館報編集委員会事務局までご連絡ください。

☎(57)4188

※掲載につきましては、編集委員会で決定させていただきます。



龍神社について

龍神社は若林の鎮守で高龍神たかおがみを主祭神として祀っています。創建は建久2年(二九年)といわれており、祭日は11月28日です。同神社には愛宝神社、雷電神社、稲荷神社の三神社が明治政府により明治40年廃止され龍神社に合祀されました。

若林という地名は社の森あたりから水(若水)が豊富に出たことに由来すると言われており、この水を利用して古くから農耕が行われてきました。水を司る神である高龍神たかおがみが祀られ、豊富な水に感謝するとともに同神社の裏に池があり昔より清らかな湧き水があります。昔、氏子の子供達は神社の清掃を実施後池に入り心身を清めました。なお学問の神として篤い信仰を受けています。



長屋門

幅10、5間×奥行2.5間の大きな門は、大正時代の初めからぶき屋根からけやきの門になりました。百年位前の事です。中は二階作りになっており当時は牛馬に使用する大型の農具の保管場所として使われていました。

敷地内には樹齢四百年となる野木の名木の杉や、二百八十年位のけやきが3本あり、春には堀越しに桜が目を楽しませてくれます。門近くの井戸は現在も残っており、作業用として使われていました。

現在お住まいの館野さんで18代目。穏やかな口調で語ってくれました。16代目は日本の栗栽培の先駆者で、貨物で神田に送り、

アメリカに輸出していたそうです。7、8人を雇い20町もある広い土地での栗栽培には、草むしりが重要かつ大変な作業でした。

現在の長屋門になって50年に一度、屋根のふき替え作業を行っています。管理の行き届いた門・樹木・庭園とのバランスが京都を思わせる程、風情を感じることが出来ます。



サークル紹介

ヨーガサークル

私達ヨーガサークルは、健康や美意識の高い方々が集まり自分のペースを守りながら日々のストレス、運動不足を解消して

います。無理なくできる範囲で効果を実感できるのがヨーガです。疲れていても、運動が苦手でも、体が硬くても大丈夫。心と体が癒される心地よさを感じながら行うことが大切です。心と体のゆがみや偏りを正して自分の持っている本来の美しさや健康を取り戻しましょう。

お気軽に体験にいらしてください。

場所 町公民館

レッスン日(月3、4回)

午後6時45分～8時(水)

午前11時00分～12時15分(木)

用意するもの

ヨガマットかバスタオル

動きやすい服装

入会 随時

問い合わせ 下山真由美

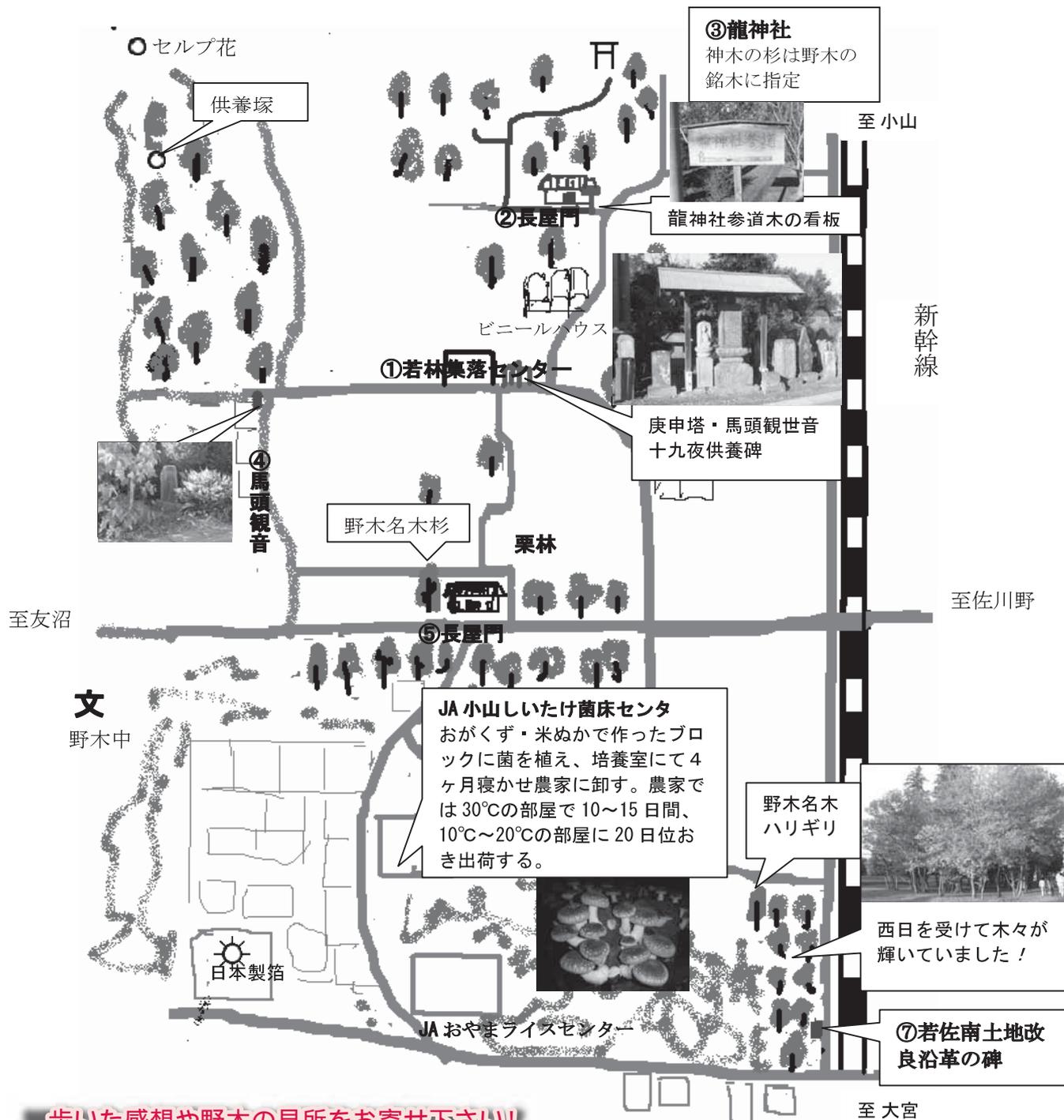
0801100910060



特集 野木・まちある紀

その4
若林散策

清々しい新春の早朝、平地林の美しい若林地区を散策しませんか。
若林集落センターを出発、長屋門 の前を通り、龍神社にお参りした後庚申塔まで戻って
馬頭観音 を南下、長屋門 のところで野木の名木の櫟と杉をチェック。
JA小山しいたけ菌床センターから若佐南土地改良沿革の碑を通過、新幹線沿いの
平地林の中に入り、落ち葉を踏みふみ出発点にもどります。(約2時間コース)



歩いた感想や野木の見所をお寄せ下さい!!
野木町公民館(館報編集委員会事務局)
(57)4188